## 給与支払報告書(総括表)の記入方法

給与支払報告書(個人別明細書)を市町に提出する場合には、この総括表を添付して提出してください(提出部数:1枚)。

7 給与支払報告書(総括表) 市町村長	印 指定番号 (給与支払者番号) (給与支払者番号)	・前年も香美町で特別徴収している場合は、特別徴収義務者 <u>指定番号をご記入ください</u> 。 また、 <mark>7</mark> 年度から新たに特別徴収事業所となる場合は、「新規」とし、下欄に「1」をご記入 ください。
<ul> <li>提出日 令和 年 月 日 1.追加 → 1.追加 → 1. 2.訂正 → 1. 2. 2. 2. 3. 3. 3. 4. 3</li></ul>	1.新規の場合は「1」を記入 →	・給与の <u>総受給者数をご記入ください(香美町以外の受給者も含みます)。</u> ※令和7年1月1日現在(令和6年中の退職者を除く)の給与受給者数
給与支払者の個人 番号又は法人番号	(右詰めで記入してください。)	
フリガナ	事業種目	
給与支払者の 名称又は氏名	受給者総人員	
所得税の源泉徴収 をしている事務所 又は事業所の名称	特別徴収 住民税を給与から 差し引きする人	・ <u>報告者人数(香美町に提出する分)</u> について、特別徴収・普通徴収(退職者)・普通徴収 (退職者以外)の各対象者数と合計をご記入ください。
フリガナ   〒   同上の所在地	告通徴収 住民税を給与から 差し引きできない人 人	【作成上の注意】 ※ <u>給与支払報告書(個人別明細書)の枚数と報告人員の合計は一致していますか</u> ? ※ <u>普通徴収対象者がいる場合、別紙の普通徴収切替理由書の提出が必要</u> になります。 ⇒該当理由ごとに、内訳人数の記入はできていますか?
特別徴収関係 書類の送付先 (通付先の新規設定・変 東がある場合のみぶ入)	計	⇒普通徴収対象者の合計人数と、切替理由書の合計人数は一致していますか? ⇒普通徴収対象者の個人別明細書の摘要欄に、切替理由の符号(a~dのいずれか) を記入していますか? (注)内訳人数の記入がない場合や、個人別明細書に普通徴収切替理由の符号の記入がない場合は、原則どおり特別徴収対象者となります。
給与 支払者 が 法人である場合 の代表者の氏名	所 轄 稅 務署	がない場合は、原則とおり行列徴収対象者となります。 【参考】普通徴収の対象となる方(該当理由の符号)
所 展 課 係 名 フリガナ 所 展 表 フリガナ 氏 名 及 び 電 話 番 号 氏 名 医話番号 氏 名	給与の支払の方法 及 び そ の 期 日 住民税を特別徴収 (給与かう差 U引き) する場合、執入中の 進付は必要ですか  2.不要	a 退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者 b 給与支払額が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない方 c 給与の支払いが不定期な方(毎月支給されていない等) d 他の事業者から支払われている給与から特別徴収されている方(乙欄適用者)
関与根理士等の 氏名、所 在 地 及 び 電話 番 号 電話番号		
注)給与支払報告書(個人別明細書)につけて 1月31日までに提出してください。 1月31日が土曜日・日曜日の場合は、2月第1月曜日が提出期限となります。 注)個人事業主の方は、個人番号を記入してください。本表を提出する際は、番号及び身元確認書類の提示又は提出(確		

を確認してください。 注)訂正する場合は二重線で抹消してください。

認書類又はその写し) が必要です。

注)番号記入箇所は該当する番号を記入してください。

注) 普通徴収として給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書を使用する等、提出先各市町村の提出方法